

## 特別功労賞

No.	賞	氏名	功績等	推薦理由
1	特別功労賞	<p>みやけ よしゆき 三宅 義行 (三宅宏実選手の指導者として)</p>	<p>三宅宏実選手の指導者として夏季五輪5大会連続出場、2大会連続銅メダル獲得をサポート。自身も1968年メキシコシティ五輪にて重量挙げフェザー級で銅メダルを獲得。2019年から公益財団法人日本ウエイトリフティング協会会長を務める。</p>	<p>三宅宏実選手の指導者としての功績を称え、特別功労賞を推薦する。これらの功績から新座市におけるスポーツの振興に多大に貢献したため。</p>
2	特別功労賞	<p>みやけ ひろみ 三宅 宏実</p>	<p>2004年アテネ五輪9位 2006年世界選手権3位 2008年北京五輪4位 2012年ロンドン五輪3位(銅メダル) 2016年リオデジャネイロ五輪3位(銅メダル) 2021年東京五輪出場 ※夏季五輪5大会連続出場(日本女子では二人目の偉業) ※女子重量挙げ史上初の五輪メダル獲得。父娘でのメダル獲得も史上初。 ※東京五輪招致アンバサダーとして招致活動に尽力した。 ※新座市立第二中学校出身</p>	<p>長年にわたり日本ウエイトリフティング界をけん引し、夏季五輪5大会連続出場、2大会連続メダル獲得という偉業を成し遂げ、昨年惜しまれながら引退を発表した三宅宏実選手の功績を称え、特別功労賞を推薦する。これらの功績から新座市におけるスポーツの振興に多大に貢献したため。</p>

## 功労賞

No.	賞	氏名	加盟団体名	功績等	推薦理由
1	功労賞	<p>しんげん みつお 進藤 満尾</p>	<p>新座市少林寺拳法連盟</p>	<p>昭和56年4月の少林寺拳法連盟発足時から現在に至るまで連盟の理事長を務め、市内の少林寺拳法の普及と青少年の健全育成に尽力した。またスポーツ協会の理事・評議員を平成元年から現在まで継続して努めており、協会の普及・発展に大きく寄与している。</p>	<p>氏の功績から、同賞の規程に十分合致するものとして推薦する。</p>